



『続 窓ぎわのトットちゃん』と 紛争が続発する現代社会

今年も絵本評論家の松本猛さんに講演いただきます。42年ぶりに「窓ぎわのトットちゃん」の続編が発刊されました。表紙絵のモデルは「いわさきちひろ」の息子さんである松本猛さんご自身だそうです。黒柳さんとのつながりや、いわさきちひろ、東山魁夷、安野光雅、長新太など多くの絵本作家が戦争について感じていることを、松本さんの視点でお話いただきます。ユニセフ募金のお声かけもいたします。多くの方のご参加・ご協力をよろしくお願いいたします。

日時	12月8日(金)14:00~15:45 13:40 開場 参加無料	
定員	50名 要申込 ※先着順で受付、定員になり次第 受付を終了します。 ※2名以上での参加お申込みは同居家族のみとさせていただきます。	
会場	千葉市美術館 11階講堂 千葉市中央区中央 3-10-8(JR 千葉駅から徒歩約 15分)	
申込方法	①Webで	千葉県ユニセフ協会ホームページ www.unicef-chiba.jp  ←お申込みフォームはこちら <input type="text" value="千葉ユニセフ"/> <input type="button" value="検索"/> お申込み受付後、当日のご案内をメールで送りしますので「@unicef-chiba.jp」からのメールを受信できるように設定ください。
	②電話で	受付電話番号 : 043(226)3171 (千葉県ユニセフ協会) 受付時間 : 平日 10時~16時 ※土日祝はお休みです



プログラム

- 14:00 開会 主催者挨拶
- 14:10 講演 松本猛氏
- 15:20 参加者交流・質疑応答
- 15:45 閉会



- ・ユニセフ募金
- ・ユニセフ外国コイン募金
- ・使用済み切手の回収にご協力ください

講演会終了後、本やカレンダーの紹介
松本猛さんサイン会も行います。

松本 猛 まつもと・たけし <http://www.takeshi-matsumoto.jp/>

1951年生まれ。美術・絵本評論家、作家、横浜美術大学客員教授、ちひろ美術館常任顧問。

1977年にちひろ美術館・東京、97年に安曇野ちひろ美術館を設立。同館館長、長野県信濃美術館・東山魁夷館(現・長野県立美術館)館長、絵本学会会長を歴任。著書『いわさきちひろ 子どもへの愛に生きて』(講談社)『安曇野ちひろ美術館をつくったわけ』(新日本出版社)、絵本に『白い馬』(講談社)『ふくしまからきた子』(岩崎書店)など。

主催 千葉県ユニセフ協会

お問い合わせ 千葉県ユニセフ協会 www.unicef-chiba.jp

〒264-0029 千葉市若葉区桜木北 2-26-30 コープみらい 千葉エリア桜木事務所本館

TEL:043(226)3171(平日 10時~16時) メール:info@unicef-chiba.jp